

第1日 1月26日(金) 3部 受付14時50分～15時10分 発表15時10分～16時50分

8 情報教育部会	部会テーマ	今年度の教育DX推進研究校における取組について	
内容	県教委事務局教育政策課教育DX推進室では、今年度、教育DX推進研究校を3校指定し、学校現場におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に関する実践研究を行っている。部会では研究校の取組の発表から、ICTを活用した授業改善や働き方改革の推進等に向けて、今後どのような取組をしていけばよいのかを考える。		
部会担当	福田 智貴（総合教育センター）	指導助言者	川島 芳昭（宇都宮大学）

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

説明

教育DX推進研究校について

15時13分～15時18分

県教委事務局教育政策課教育DX推進室 宮崎 陽介

県教育委員会は教育DX推進研究校を3校指定し、ICTを活用した業務改善による働き方改革の推進と授業改善の取組を進め、更なる学校教育の質的向上を目指している。ここでは、本事業の概要について説明する。

発表①

ICTを活用した授業改善と業務改善への取組について

15時20分～15時42分

県立佐野高等学校 小森 康平
県立佐野高等学校附属中学校 糸谷 泰司

令和5年度教育DX推進研究校として、ICTを活用した授業改善や業務改善に取り組んだ。中学校及び高等学校において、それぞれ校務や授業で取り組んだ内容、その成果や課題及び今後の展望について発表する。

発表②

ICTを利活用した新たなアプローチによる授業改善と業務改善をめざして

15時45分～16時07分

県立那須清峰高等学校 高松 秀和

本校では、従前に行われていた授業や業務の流れ等にとらわれない授業改善・業務改善を進めている。その新たなアプローチによるICT機器の活用事例とその現状や課題について発表する。

発表③

教育データの利活用による授業改善及び児童生徒の個人データ入力フォーム作成による業務負担軽減

16時10分～16時32分

県立栃木特別支援学校 五十嵐俊介

本校では、授業改善を目指して、児童生徒の学習に関する実態をデータベース化し、目標等の達成状況の検討に活用する取組を行った。

業務負担を軽減する取組としては、児童生徒の個人データを1箇所に集約し、入力の労力を軽減すると共に、修正漏れを防ぐために、入力フォームを作成した。これらの取組について発表する。

指導助言

16時35分～16時45分

宇都宮大学共同教育学部 川島 芳昭